



波佐見町ボランティア連絡協議会について



町内にある7つのボランティア団体が集まって、相互交流を図りながら、波佐見町全体の「ボランティア」への理解・充実を目指している組織です。

普段はそれぞれの団体で、それぞれの活動に専念していますが、定期的に『ボラ連』の仲間として一緒に取り組む活動・イベントなども企画しています！

★点訳ボランティアでんでんむし

月に3回程度集まり、毎月の町広報紙を点訳して、町内の視覚障害者へお届けしています。

そのほか、小学校の点字学習への講師協力や、社協が実施する「点訳講座」の補助スタッフなども行い、視覚障害者や点字についての理解を広める活動も展開しています。

★波佐見町 シルバーボランティア連絡会

60歳以上の元気な方が、近所の一人暮らし高齢者や高齢者夫婦等の家庭を訪問し、話し相手等になることで日常的な安否確認を行っています。歳の近い顔見知りの方による訪問なので、自然な繋がりの中での見守りが出来ています。

また、「訪問記録」を通じて、各地区の民生委員との情報共有を図りながら活動しているため、お互いの相談体制をとりながら見守りをするよう心掛けています。

★手話サークルゆびのわ

手話の普及を図り聴覚障害者への理解を深めるため、「手話奉仕員養成講座」を年間を通して毎年開催しています。町内のろうあ者の方々にも講師として参加していただき、日常的な手話やりとりの中で自然に交流が図れるような雰囲気づくりに努めています。

また、町内で開催される各種イベントにも出向き、手話通訳でのお手伝いをしています。

★給食ボランティア たんぼぼ班・すみれ班・ひよこ班 (東小校区・中央小校区・南小校区)

主に、社協が実施する月に1回の給食サービス(配食)で活動するボランティア団体です。

3班が毎月交代で、一人暮らし高齢者(75歳以上)にお届けするお弁当を作っています。

お届け世帯の管理や当日の配達には各地区民生委員さんに依頼しており、定期的な見守り訪問にも繋がっているお弁当です。

また、毎年12月には一人暮らし高齢者をお招きして、町全体での「会食のつどい」も開催しています。

★波佐見ライオンズクラブ

90歳長寿者誕生祝い、チャリティバザー、環境保全活動、献血など様々な奉仕活動を広く展開しています。特に、アイバンク登録推進や献眼には力を入れており、例年、失明された方が視力を取り戻すための角膜提供が実現しています。

また、薬物乱用防止講演や交通安全活動、青空天国子どもつどいなど、子ども達や青少年を対象にした活動も展開しています。

